

## 『聖書 新共同訳』の「御子(みこ)」を「おんこ」に読み替えて朗読する箇所

### <凡例>

- ① [ ] 内は当該箇所が朗読されるおもなミサ（主日・週日のミサ、固有の朗読箇所がある祝祭日・記念日のミサ）、ならびに教会の祈りの「読書」を示す。
- ② ミサの (A)・(B)・(C)は主日のA年・B年・C年、(I)・(II)は週日の第1周年・第2周年を示す。
- ③ 読書の(I)・(II)は2年周期朗読配分の第1周年・第2周年を示す。

---

ヨハネ 3・17 神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。〔ミサ：三位一体(A)、四旬節第4主日(B)、十字架称賛(9/14)、復活節第2水曜日〕

ヨハネ 3・18 御子を信じる者は裁かれない。〔ミサ：三位一体(A)、四旬節第4主日(B)、復活節第2水曜日〕

ヨハネ 3・35 御父は御子を愛して、その手にすべてをゆだねられた。〔ミサ：復活節第2木曜日〕

ヨハネ 3・36 御子を信じる人は永遠の命を得ているが、御子に従わない者は、命にあずかることがないばかりか、〔ミサ：復活節第2木曜日〕

使徒言行録 20・28 聖霊は、神が御子の血によって御自分のものとなさった神の教会の世話をさせるために、〔ミサ：復活節第7水曜日／読書：復活節第6主日(II)〕

ローマ 1・3 御子に関するものです。御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、〔ミサ：待降節第4主日(A)、年間第28月曜日(I)／読書：年間第1月曜日(I)〕

ローマ 1・9 わたしは、御子の福音を宣べ伝えながら心から神に仕えています。〔読書：年間第1月曜日(I)〕

ローマ 5・10 敵であったときでさえ、御子の死によって神と和解させていただいたのであれば、和解させていただいた今は、御子の命によって救われるのはなおさらです。〔ミサ：年間第11主日(A)、イエスのみ心(C)／読書：年間第2月曜日(I)〕

ローマ 8・3 つまり、罪を取り除くために御子を罪深い肉と同じ姿でこの世に送り、〔ミサ：年間第29土曜日(I)／読書：年間第3主日(I)〕

ローマ 8・29 神は前もって知っておられた者たちを、御子の姿に似たものにしようとあらかじめ定められました。それは、御子が多くの兄弟の中で長子となられるためです。〔ミサ：年間第17主日(A)、年間第30水曜日(I)、マリアの誕生(9/8)／読書：年間第3月曜日(I)、イエスのみ心、日本26聖人(年間中の2/5)〕

ローマ 8・32 わたしたちすべてのために、その御子をさえ惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありませんか。〔ミサ：四旬節第2主日(B)、年間第30木曜日(I)、死者の日(11/2)／読書：年間第3月曜日(I)、イエスのみ心、日本26聖人(年間中の2/5)〕

一コリント 15・28 すべてが**御子**に服従するとき、**御子**自身も、すべてを御自分に服従させてくださった方に服従されます。〔ミサ：王であるキリスト(A)／読書：年間第 8 火曜日(I)、死者の日(11/2)〕

ガラテヤ 1・16 **御子**をわたしに示して、その福音を異邦人に告げ知らせるようにされたとき、〔ミサ：年間第 10 主日(C)、年間第 27 火曜日(II)、聖ペトロ聖パウロ前晩(6/29)／読書：年間第 9 月曜日(II)、聖パウロの回心(1/25)、聖ペトロ聖パウロ(6/29)〕

ガラテヤ 4・4 神は、その**御子**を女から、しかも律法の下に生まれた者としてお遣わしになりました。〔ミサ：神の母聖マリア(1/1)／読書：年間第 9 水曜日(II)〕

ガラテヤ 4・6 神が、「アッバ、父よ」と叫ぶ**御子**の霊を、わたしたちの心に送ってくださった事実から分かります。〔ミサ：神の母聖マリア(1/1)／読書：年間第 9 水曜日(II)〕

エフェソ 1・6 神がその愛する**御子**によって与えてくださった輝かしい恵みを、〔ミサ：年間第 15 主日(B)、年間第 28 木曜日(II)、日本の信徒発見の聖母(3/17)、無原罪の聖マリア(12/8)／読書：年間第 20 主日(I)〕

エフェソ 1・7 わたしたちはこの**御子**において、その血によって贖われ、〔ミサ：年間第 15 主日(B)、年間第 28 木曜日(II)／読書：年間第 20 主日(I)〕

コロサイ 1・13 その愛する**御子**の支配下に移してくださいました。〔ミサ：王であるキリスト(C)、年間第 22 木曜日(I)／読書：12 月 29 日(I)〕

コロサイ 1・14 わたしたちは、この**御子**によって、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。〔ミサ：王であるキリスト(C)、年間第 22 木曜日(I)／読書：12 月 29 日(I)〕

コロサイ 1・15 **御子**は、見えない神の姿であり、〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・16 万物は**御子**において造られたからです。つまり、万物は**御子**によって、**御子**のために造られました。〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・17 **御子**はすべてのものよりも先におられ、すべてのものは**御子**によって支えられています。〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・18 また、**御子**はその体である教会の頭です。**御子**は初めの者、死者の中から最初に生まれた方です。〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・19 神は、御心のままに、満ちあふれるものを余すところなく**御子**の内に宿らせ、〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・20 万物をただ**御子**によって、御自分と和解させられました。〔ミサ：年間第 15 主日(C)、王であるキリスト(C)、年間第 22 金曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

コロサイ 1・22 しかし今や、神は**御子**の肉の体において、その死によってあなたがたと和解し、〔ミサ：年間第 22 土曜日(I)／読書：12 月 30 日(I)〕

一テサロニケ 1・10 更にまた、どのように**御子**が天から来られるのを待ち望むようになったかを。この**御子**こそ、神が死者の中から復活させた方で、〔ミサ：年間第 30 主日(A)、年間第 21 月曜日(I)／読書：年間第 6 主日(II)〕

ヘブライ 1・2 この終わりの時代には、**御子**によってわたしたちに語られました。神は、この**御子**を万物の相続者と定め、また、**御子**によって世界を創造されました。〔ミサ：主の降誕(日中)、年間第 1 月曜日(I)／読書：四旬節第 3 主日(I)〕

ヘブライ 1・3 **御子**は、神の栄光の反映であり、〔ミサ：主の降誕(日中)、年間第 1 月曜日(I)／読書：四旬節第 3 主日(I)〕

ヘブライ 1・4 **御子**は、天使たちより優れた者となりました。〔ミサ：主の降誕(日中)、年間第 1 月曜日(I)／読書：四旬節第 3 主日(I)〕

ヘブライ 1・8 一方、**御子**に向かつては、こう言われました。〔読書：四旬節第 3 主日(I)〕

ヘブライ 3・6 キリストは**御子**として神の家を忠実に治められるのです。〔読書：四旬節第 3 火曜日(I)〕

ヘブライ 5・8 キリストは**御子**であるにもかかわらず、〔ミサ：四旬節第 5 主日(B)、聖金曜日、年間第 2 月曜日(I)、悲しみの聖母(9/15)／読書：四旬節第 3 木曜日(I)〕

ヘブライ 7・28 永遠に完全な者とされておられる**御子**を大祭司としたのです。〔ミサ：年間第 31 主日(B)、年間第 2 木曜日(I)／読書：四旬節第 4 月曜日(I)〕

一ヨハネ 1・3 わたしたちの交わりは、御父と**御子**イエス・キリストとの交わりです。〔ミサ：聖ヨハネ(12/27)／読書：復活節第 6 主日(I)、聖ヨハネ(12/27)〕

一ヨハネ 1・7 互いに交わりを持ち、**御子**イエスの血によってあらゆる罪から清められます。〔ミサ：幼子殉教者(12/28)／読書：復活節第 6 主日(I)、聖ヨハネ(12/27)〕

一ヨハネ 2・22 御父と**御子**を認めない者、これこそ反キリストです。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・23 **御子**を認めない者はだれも、御父に結ばれていません。**御子**を公に言い表す者は、御父にも結ばれています。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・24 あなたがたも**御子**の内に、また御父の内にいつもいるでしょう。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・25 これこそ、**御子**がわたしたちに約束された約束、永遠の命です。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・27 しかし、いつもあなたがたの内には、**御子**から注がれた油がありますから、・・・教えられたとおり、**御子**の内にとどまりなさい。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・28 さて、子たちよ、**御子**の内にいつもとどまりなさい。そうすれば、**御子**の現れるとき、確信を持つことができ、**御子**が来られるとき、御前で恥じ入るようなことはありません。〔ミサ：1 月 2 日／読書：復活節第 6 水曜日(I)〕

一ヨハネ 2・29 あなたがたは、**御子**が正しい方だと知っているなら、〔ミサ：1月3日／読書：復活節第6水曜日(I)〕

一ヨハネ 3・2 しかし、**御子**が現れるとき、**御子**に似た者となるということを知っています。なぜなら、そのとき**御子**をありのままに見るからです。〔ミサ：復活節第4主日(B)、聖家族(C)、1月3日、諸聖人(11/1)／読書：復活節第6木曜日(I)〕

一ヨハネ 3・3 **御子**にこの望みをかけている人は皆、**御子**が清いように、自分を清めます。〔ミサ：1月3日、諸聖人(11/1)／読書：復活節第6木曜日(I)〕

一ヨハネ 3・5 あなたがたも知っているように、**御子**は罪を除くために現れました。**御子**には罪がありません。〔ミサ：1月3日／読書：復活節第6木曜日(I)〕

一ヨハネ 3・6 **御子**の内にもいつもいる人は皆、罪を犯しません。罪を犯す者は皆、**御子**を見たこともなく、知ってもいません。〔ミサ：1月3日／読書：復活節第6木曜日(I)〕

一ヨハネ 3・7 義を行う者は、**御子**と同じように、正しい人です。〔ミサ：1月4日／読書：復活節第6木曜日(I)〕

一ヨハネ 4・10 わたしたちの罪を償ういけにえとして、**御子**をお遣わしになりました。〔ミサ：イエスのみ心(A)、復活節第6主日(B)、公現後火曜日、聖マルタ(7/29)／読書：復活節第7月曜日(I)〕

一ヨハネ 4・14 わたしたちはまた、御父が**御子**を世の救い主として遣わされたことを見、〔ミサ：イエスのみ心(A)、復活節第6主日(B)、公現後水曜日、聖マルタ(7/29)／読書：復活節第7火曜日(I)〕

一ヨハネ 5・9 神が**御子**についてなされた証し、これが神の証しだからです。〔ミサ：主の洗礼(B)、1月6日、公現後金曜日／読書：復活節第7水曜日(I)〕

一ヨハネ 5・10 神を信じない人は、神が**御子**についてなされた証しを信じていないため、〔ミサ：1月6日、公現後金曜日／読書：復活節第7水曜日(I)〕

一ヨハネ 5・11 そして、この命が**御子**の内にあるということです。〔ミサ：1月6日、公現後金曜日／読書：復活節第7水曜日(I)〕

一ヨハネ 5・12 **御子**と結ばれている人にはこの命があり、〔ミサ：1月6日、公現後金曜日／読書：復活節第7水曜日(I)〕

一ヨハネ 5・20 わたしたちは真実な方の内に、その**御子**イエス・キリストの内にいるのです。〔ミサ：1月7日、公現後土曜日／読書：復活節第7木曜日(I)〕

二ヨハネ 3 父である神と、その父の**御子**イエス・キリストからの恵みと憐れみと平和は、〔読書：復活節第7金曜日(I)〕

二ヨハネ 9 その教えにとどまっている人にこそ、御父も**御子**もおられます。〔ミサ：年間第32金曜日(II)／読書：復活節第7金曜日(I)〕

以上